

発 言 通 告 書

令和2年2月27日

松山市議会議長 清水宣郎 殿

松山市議会議員 角田敏郎

次のとおり通告します。

発言順位	1 2	受領日時	2月 27日 午前 9時 50分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 35 分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	指導者用デジタル教科書について	(1)小学校に導入する教科と学年の選定理由について (2)中学校への導入について (3)教員への研修について
2	市有施設へのLEDの導入について	(1)LEDの導入効果について (2)LEDを導入する計画の有無について (3)導入が進まない理由について (4)賃貸借方式によるLED導入事例への所見について
3	医療的ケア児の学校生活について	(1)医療、福祉、保健などの連携体制等課題についての調査・研究成果について (2)医療的ケア児の学校生活及び取り巻く環境等についての認識について (3)インクルーシブ教育(障がいのある方とない方が共に学ぶこと)をどのように捉えているのか。 また、お母さんの付き添い等は条件付きなのか。 (4)教育支援体制整備事業費補助金等を活用し、学校に看護師を配置することについて (5)教育だけで解決できない課題に対して、今後どのように対応していくのか、市長の見解について (6)共生社会への実現に向けて、市としてどのように取り組むのか。 また、教育委員会の役割について